

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × × 日現在

ふりがな	にほん たろう	生年月日	平成 7 年 6 月 10 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしゅうおういっちょうめ	電話	
	〒 111 - 2222		090 - 1234 - 5678
連絡先	〇〇県△△市中央1丁目1-1	メールアドレス	××××@gmail.com

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

大事にしたい価値観は、社会に貢献したい。自身の出来ることを増やし、人の役に立ちたいと考えています。医療福祉、IT技術、福祉行政に興味・関心があります。医療、製薬技術の向上により、長寿社会となっています。若い世代の自分が、今の長寿社会に何が出来るのか、どのような知識を身に付ければ良いのか、今後、今以上の高齢化が進む中で、医療、介護福祉の現場がどのように変わっていくのか、何が必要なのか。医療福祉の分野へのIT導入により、労働者とITが共存するため環境構築、それらに伴う地方行政、地方自治体の取り組みについても考えることは多々あります。

今の部門で担当業界を医療サービスから製造業に代わるよう命じられました。自分はずっと医療業界に係わっていたのですが、会社の事情もあり個人の意向を通すのは難しい状況です。ですので、医療業界の中に身をおいて、そこで自

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

興味・関心を持つことに対し、深く知りたい、知識を吸収したいと思えることです。学生時から興味のある分野、職業に必要と思われる知識の習得、資格の取得にも励みました。知識の習得に重きを置き、1回では資格取得に至らないことでも、諦めず、資格の取得に至ったことは、自信に繋がっています。ただ、良いと考えている事でも人前では自分の意見が言えないこともあります。間違っているのではないかと、周りの人に否定をされたり、受け入れられないのではないかと考えてしまい、人の意見に流されてしまいます。最近は少しでも克服したいとの考えから、セミナー等に積極的に参加し、自分の意見を話せる機会を増やしています。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

まずは医療事務の基礎を学び、現場での実務経験を積みたいと思います。現場での職種、職務、職責、システムを理解した上で、自身が培ってきたIT能力を医療事務の職務に活かし、そこで働く医療関係従事者、患者さん双方の役に立ち、利便性の高いシステムを構築することに貢献したいと考えています。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

2年間病院事務管理システムの開発に関わってきたとはいえ、病院事務については知らないことの方が多いのも事実です。基本をマスターする意味でも、医療調剤事務の訓練を受講し、医療保険制度、後期高齢者医療制度、公費負担医療制度の知識、医学・医療の基礎知識、法規(医療保険制度、調剤報酬請求)知識、薬の基礎知識、医療報酬の算定他、医療従事者の職業倫理、職務と役割、医療機関で求められるスキル、マナーについて学び、知識を習得し、訓練修了後には医科医療事務管理士、調剤事務管理士等の資格を習得したいと考えています。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

医療機関の従事者の種類とその業務、現場環境、雇用状況、問題点、医療事務員の資質、能力等、医療機関就業希望者が準備しておくことや、心構えなど、また将来における職業生活計画等についてなど。

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 × × 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月) 会社名・所属・ 職名(雇用形態)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
1	平成 30 年 4 月 ～ 令和 2 年 月 (2 年 ケ月) □○情報株式会社 開発部 (正社員)	自社開発である病院事務管理システムの開発、運用、保守。その後、物流、人事、給与管理と幅を広げ、病院運営に有益なシステムとして多くの病院に導入され、現在も使用されています。	依頼を受けた企業様からのヒヤリングを通じ、業務改善から始まり、システム化を希望する業務の整理を行います。発注者と一緒にシステムを作るという意識が利便性の高い、有益なシステム構築に繋がるという情報共有の大切さを学びました。新しい技術・知識を身に付ける事は大切ですが、最新の技術を導入するだけでは、受注者側の自己満足になってしまい、結果、発注者にとって利便性、機能性の低いシステムになってしまうことからです。
2	年 月 ～ 年 月 (年 ケ月) ()		
3	年 月 ～ 年 月 (年 ケ月) ()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ケ月) ()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ケ月) ()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ケ月) ()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車運転免許	〇〇県公安委員会	普通自動車及び小型特殊自動車、原動付自転車の運転が可能となる免許資格。
	平成 26 年 10 月		
2	基本情報技術者	IPA独立行政法人情報処理推進機構	IT人材となるため、必要な基本知識・技能、実践的な活用能力を身に付けた者の証明となる資格。情報技能を活用し立案に参加できる。システムの開発により、運用サービスに貢献できる。
	平成 27 年 10 月		
3	日商簿記2級	商工会議所	経営管理に役立つ知識を習得していることの証明となる資格であり、財務諸表の数字から経営内容等を把握など、会計実務を踏まえ、適切な処理、分析を行うことができる。
	平成 29 年 7 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリアアップランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練期間名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 23 年 4 月 ～	〇〇県立〇〇高等学校	進学校であり、大学進学が当たり前のような環境であった。自身も将来については漠然としており、大学卒業時までには将来の職業について考えれば良いかと思う程度であったが、パソコンには興味があり、お小遣いを貯め、パソコンを購入した。受験勉強の合間にも専門書も好んで読み、知識を習得した経験が、現在の職業選択に活かされています。
	平成 26 年 3 月	普通科	
2	平成 26 年 4 月 ～	〇〇〇大学	将来は興味・関心のあるIT分野に進みたいと、情報工学部のある大学へ進学。IT分野の技術革新とIT技術の進歩により、様々な業界の様子が変化していく過程、またその変化により、どのような対策が必要になっていくかという課題について学んだ。特に医療、福祉分野においてのITとの関わりについては関心が高く、大学で学んだIT知識を医療福祉の現場で役立てたいと考えようになった。
	平成 30 年 3 月	情報工学部〇〇学科	
3	年 月 ～		
	年 月		
4	年 月 ～		
	年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。